

2025きいぱす夏休み企画

「きいぱす農園見学＆収穫体験をしてかべ新聞を作ろう」のご案内



<きいぱす農園とは>

きいぱすでは、太陽光パネルの下の空きスペースを利用して、作物を栽培しています。

太陽光を農業と発電で利用(シェア)する取組のことを、「ソーラーシェアリング」といいます。

パネルの下で、作物が育てることができるの？と不思議に思う人もいるかもしれませんが、きいぱすのソーラーパネルは、太陽の方角を向くように動く「追尾(ついで)式」です。パネルが動くため、パネルを乗せる架台(かだい)は、固定式に比べ高いため、十分な作業空間があります。

また、となりあうパネルとパネルの間には、すきまがあるため、日差しや雨がふりそそぎます。場所によっては、しっかり日が当たる時間もあります。

露地に比べて、日の当たる時間は、短いのですが、乾燥しにくいという利点もあります。

今年度栽培している作物:じゃがいも、さつまいも、なすび、ピーマン
オクラ、落花生

<日程・内容>

①7月30日(水)午前10時00分～午前12時00分

- ・きいぱす農園、かべ新聞作成についての説明
- ・きいぱす農園見学、写真撮影などかべ新聞作成のための取材
- ・収穫体験

②9月下旬～10月上旬で、参加者それぞれの都合の良い日で2時間程度 (9月に相談の上、決定させていただきます。)

- ・きいぱす農園見学、写真撮影などかべ新聞作成のための取材
- ・収穫体験
- ・かべ新聞作りの相談など

* 参加応募は、2回ともに参加でき、かべ新聞の提出ができる方に限ります。

<場所>

美浜町エネルギー環境教育体験館「きいぱす」工作室、きいぱす農園

<体験内容>

きいぱす農園(ソーラーシェアリング)見学や収穫体験をして、気づいたこと、考えたりしたことを、A2サイズ1枚の壁新聞にまとめます。(原則1人1作品。複数名での参加も可能。)作品は、経済産業省資源エネルギー庁主催「わたしたちのくらしとエネルギー」かべ新聞コンテストに応募します。

かべ新聞について、詳しくはこちらから

<https://energy-kyoiku.meti.go.jp/contests/>

※昨年は、美浜町内の5、6年生5名のグループが応募し特別賞(最優秀賞に次ぐ賞)を受賞しました。HP内の過去の作品をご覧ください。

<定員>

先着5名(小学4～6年生) 保護者方のご参加も大歓迎です。

<参加費>

無料

<服装・持ち物>

- ・動きやすい服装
- ・運動靴または長靴(サンダル不可。汚れる場合があります。)
- ・帽子
- ・水筒
- ・ハンカチまたはタオル
- ・筆記用具
- ・カメラ(お持ちでない場合は、きいぱすのカメラを利用できます。)

<申込方法>

チラシまたは、右のQRコードよりお申し込みください。

<お問い合わせ>

美浜町エネルギー環境教育体験館「きいぱす」

〒919-1201 福井県三方郡美浜町丹生62-1

TEL:0770-39-1116 FAX:0770-39-1117

E-mail: kiipasus-m@town.fukui-mihama.lg.jp

担当: 今井